【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第７部門第３区分
【発行日】平成28年7月7日(2016.7.7)

【公開番号】特開2015-138989(P2015-138989A)
【公開日】平成27年7月30日(2015.7.30)
【年通号数】公開・登録公報2015-048
【出願番号】特願2014-7800(P2014-7800)
【国際特許分類】
Ｈ０４Ｑ　9/00　(2006.01)
Ｈ０４Ｍ　11/00　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｈ０４Ｑ　9/00　３０１Ｄ
Ｈ０４Ｑ　9/00　３１１Ｚ
Ｈ０４Ｍ　11/00　３０１

【手続補正書】
【提出日】平成28年5月23日(2016.5.23)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
携帯端末と、この携帯端末の位置情報を取得するサーバーと、このサーバーから制御される制御対象機器とを備える遠隔制御システムであって、
前記サーバーは、
前記制御対象機器の制御を開始する遠隔制御実行境界と、この遠隔制御実行境界よりも前記制御対象機器が設置された拠点に対して遠い位置に存在する遠隔制御実行確認境界とを記憶しており、
前記携帯端末が前記拠点に接近しつつ前記遠隔制御実行確認境界を越えると、前記携帯端末に前記制御対象機器の制御実行確認メッセージを送信し、
前記携帯端末が前記拠点に接近しつつ前記遠隔制御実行境界を越えると、前記制御実行確認メッセージへの応答の有無及び応答内容に応じて前記制御対象機器を制御することを特徴とする遠隔制御システム。
【請求項２】
携帯端末と、この携帯端末の位置情報を取得するサーバーと、このサーバーから制御される制御対象機器とを備える遠隔制御システムであって、
前記サーバーは、
前記制御対象機器が設置された拠点を中心とする遠隔制御実行領域と、前記拠点とは異なる位置を中心とし、前記遠隔制御実行領域とは重複しない遠隔制御実行確認領域とを記憶しており、
前記携帯端末が前記遠隔制御実行確認領域から進出すると、前記携帯端末に前記制御対象機器の制御実行確認メッセージを送信し、
前記携帯端末が前記遠隔制御実行領域に進入すると、前記制御実行確認メッセージへの応答の有無及び応答内容に応じて前記制御対象機器を制御することを特徴とする遠隔制御システム。
【請求項３】
前記携帯端末とは異なる他の携帯端末を備え、

前記携帯端末が前記遠隔制御実行領域に進入して前記制御対象機器が制御されると、前記他の携帯端末に対して、前記制御対象機器の遠隔制御が実行された旨のメッセージが送信されることを特徴とする請求項２に記載の遠隔制御システム。

【請求項４】

前記遠隔制御実行確認領域を前記拠点に接近しつつ越えた前記携帯端末はＧＰＳ機能を備え、

前記他の携帯端末は前記制御実行確認メッセージを受信して応答可能な構成を備えることを特徴とする請求項３に記載の遠隔制御システム。

【請求項５】

前記携帯端末が前記遠隔制御実行領域に進入後設定した期間が経過するまでは、前記携帯端末の前記遠隔制御実行領域からの進出入を検知しないことを特徴とする請求項２から請求項４のいずれか一項に記載の遠隔制御システム。

【請求項６】

携帯端末の位置情報を取得して制御対象機器を制御する遠隔制御プログラムであって、

前記携帯端末が拠点に接近しつつ遠隔制御実行確認境界を越えると、前記携帯端末に前記制御対象機器の制御実行確認メッセージを送信させるステップと、

前記携帯端末が前記拠点に接近しつつ、前記遠隔制御実行確認境界よりも前記制御対象機器が設置された拠点に対して近い位置に存在して前記制御対象機器の制御を開始する前記遠隔制御実行境界を越えると、前記制御実行確認メッセージへの応答の有無及び応答内容に応じて前記制御対象機器を制御させるステップと、をサーバーに実行させることを特徴とする遠隔制御プログラム。

【請求項７】

携帯端末の位置情報を取得して制御対象機器を制御する遠隔制御プログラムであって、

前記携帯端末が遠隔制御実行確認領域から進出すると、前記携帯端末に前記制御対象機器の制御実行確認メッセージを送信させるステップと、

前記携帯端末が、前記制御対象機器が設置された拠点を中心とし、前記遠隔制御実行確認領域とは重複しない遠隔制御実行領域に進入すると、前記制御実行確認メッセージへの応答の有無及び応答内容に応じて前記制御対象機器を制御させるステップと、をサーバーに実行させることを特徴とする遠隔制御プログラム。

【請求項８】

前記携帯端末が前記遠隔制御実行領域に進入して前記制御対象機器が制御されると、前記携帯端末とは異なる他の携帯端末に対して、前記制御対象機器の遠隔制御が実行された旨のメッセージを送信するステップをサーバーに実行させることを特徴とする請求項７に記載の遠隔制御プログラム。